

# 千葉県立八千代特別支援学校 図書室&図書委員の活動紹介

## 八千代特別支援学校の図書委員会

中学部・高等部それぞれ希望した1クラスが  
図書委員になり、1年を通して活動しています。  
今回は、高等部の図書委員の皆さんへの取材と、  
中学部と合同で行われた掲示物の作成活動の  
様子を見学させていただきました。



図書委員会の活動について教えてください。  
いつ、どんな活動をしていますか？

毎週月曜日の午後1時から1時40分に図書室で活動しています。  
ポスターや掲示物作り、本の整理などを行っています。



当初あった図書室から移設して、今はプレイルームの  
一角を図書コーナーとして活用しています。学校の場所  
が由来となって「みどりが丘としょ」と名付けられてい  
ます。看板や、おすすめ本の紹介などを掲示しています。



←図書委員の顔写真と  
一緒に、おすすめの本  
を紹介しています



図書委員になった理由を聞かせてください。  
また、活動していて楽しいな、大変だなと思うときはありますか？

図書委員を希望した理由は、本が好きだからです！  
好きな本を借りられることが楽しいです。  
図書室の掃除をするのが大変です。



### 最近読んで面白かった本

「鬼滅の刃」「約束のネバーランド」  
「マンガでよくわかるシリーズ」「キングダム」  
「新幹線の本」「ジブリ」「ちびまる子ちゃん」  
「進撃の巨人」「メジャーセカンド」・・・



←図書室内には  
コミックも  
置いてあります

たくさんのタイトルを挙げてもらいました。

先生方からも、生徒から「たくさん本を読みたい。新しい本を買ってほしい」という声があると聞き、読書意欲の高さを感じました。



図書委員会で、今後やってみたいことはありますか？

バーコードを使った本の貸出、返却をやりたいです。



八千代特別支援学校では、これまで紙のリストを使って本の貸出・返却を確認していましたが、今年度から図書管理システムを導入しました。夏休みには、図書担当の先生を中心に、本の登録作業や、バーコードの貼り付けが行われ、これから本格的にシステムを使った貸出が開始されます。図書委員の皆さんはとても楽しみにしているそうです。

これまでの貸出・返却



先生が中心に管理を行っていました

これからの貸出・返却



図書委員もバーコード処理ができるように



皆さんに伝えたいことがありましたら聞かせてください。

ときどき、借りた本を破いてしまう生徒がいます。  
本を読む時は、大切に扱って欲しいです。



## 委員会活動の様子

取材をしたこの日の活動は、まさにこれから行っていく図書管理システムを使った本の借り方、返し方についての掲示物作成でした。中学部が本の返し方について、高等部が本の借り方について、と分担して制作しました。



今日の活動手順について確認



分担して制作にとりかかる様子



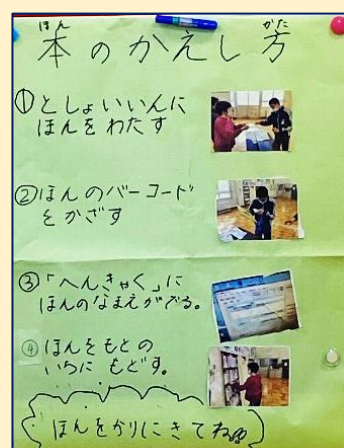
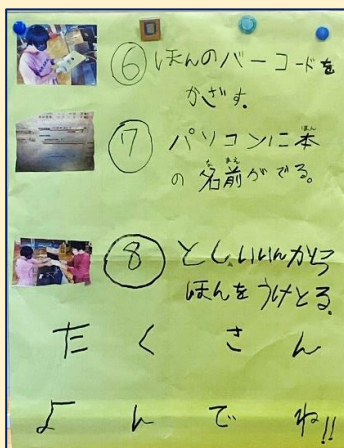
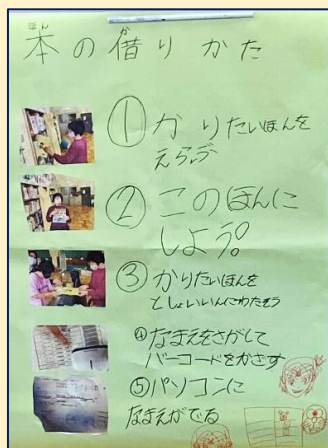
紙の大きさにあわせての立ち作業や写真の貼付作業



完成後は全員で中身を確認

完成した掲示物（左の2枚が「本の借り方」、右の1枚が「本の返し方」）

バーコードを使っている様子の写真と一緒に手順が分かりやすくまとめられています。



## 先生方にもお聞きしました

生徒の皆さんと一緒に図書委員会の活動を行っている先生方にも伺いました。



図書委員会の活動で工夫していることはありますか？

新型コロナウイルス等の感染が増えた時は、teams を使ってオンラインでも活動しています。生徒一人ひとりの実態も様々なので、まずは、本への興味を持ってもらえるような支援をしています。



学校の皆さんや、他の学校の図書委員会さんに伝えたいことがありましたら聞かせてください。

他の学校の委員会活動の内容について知りたいです！



図書室内には、図書担当の先生が作成したポップや見出しなど、手に取りたくなる工夫がされています。→



←教員用の図書は職員室付近の部屋や廊下、音楽室や保健室といった、利用の用途に応じて校内の様々な場所に配置されています。

プレイルームの広い空間を活かした新しい本の披露や、テーマにあわせた資料の展示など、多くの人の目に本が届くように工夫がされています。



**八千代特別支援学校図書委員の皆さん、取材へのご協力ありがとうございました！**